

第 70 回大会総会報告: 於 佐賀大学 09/12/06

【報告事項】

(1) 平成 19 年度第 4 回優秀発表賞選考結果の報告

【優秀発表賞】 (1 件)

受賞者(所属): 大塚一徳(長崎県立大学経済学部)・

宮谷真人(広島大学大学院教育学研究科)

題目: 「問題解決において外的表象の利用はワーキングメモリ容量個人差を補償するのか？」

【若手研究奨励賞】 (1 件)

受賞者(所属): 増永忠佳(鹿児島大学大学院教育学研究科)・

川畑秀明(鹿児島大学教育学部)

題目: 「法的基準の適合判断が量刑推定に及ぼす影響」

(2) 優秀発表賞の推薦方法について

優秀発表賞および若手研究奨励賞の推薦方法について、以下の 3 点について変更が提案され、承認された。

- ・ 推薦用紙に第 1 発表者の氏名を記入するようにした。
- ・ 推薦用紙の推薦理由のコメント欄を減らし、選択制にした。
- ・ 投票時間の締め切りを 12:00 から 12:15 にした。

(3) 学会会則, 学会会則細則, 学会事務局規定の改定について

以下のように変更が提案され、承認された。

- ・ 学会会則の変更点
 - 第 9 条: 臨時会員の参加費の記述を追加
 - 第 10 条: 細則の記述を追加
- ・ 学会会則細則の変更点
 - 臨時会員の大会参加費と非会員連名発表費を定めた。
- ・ 学会事務局規約の変更点
 - 役員の名称を記載した。

(4) 石田研究奨励賞基金運営会規約について 承認

(5) 第 70 回大会開催について

長崎県

【審議事項】

(1) 第 69 回大会決算報告（北九州市立大学）

同 監査報告 承認

(2) 事務局決算報告（九州大学）

同 監査報告 承認

(3) 名誉会員の承認について

中村完先生(琉球大学)と東江平之先生(名桜大学)の 2 名が名誉会員の推薦を受け、承認された。

(4) 学部学生の発表資格について

これまでの経緯を確認し、学会の活性化のために賛成という意見や九州学生心理学会と競合するため反対という意見が挙げられ、継続審議となった。

(5)事務局のあり方について

これまでに、「事務局の外部委託」、「事務局長を持ち回り」、「他大学に事務局を移転」「70 回大会で学会を終了させる」という意見が出ていたが、シンポジウムで地方学会の意義を確認した。光藤宏行先生（九州大学）を事務局員に加え、今後しばらくは今の体制で事務局を維持することとなった。

(6)石田研究奨励賞について

故石田理恵さん(当時九州大学大学院人間環境学研究院修士課程 2 年)のご遺族のご芳志を賜り、新しい賞として、石田研究奨励賞を設立することが提案された。金額の問題などあるが、奨励賞の趣旨について承認を得た。

(7) 名誉会員物故者について

今回、第 1 号通信と大会プログラムを物故者に送付していたことが判明した。

物故者について大会事務局で把握することは困難であることから、1 号通信発送一月前(5 月くらい)に学会事務局から各県理事に名誉会員物故者を確認することが提案され、承認された。

【九州心理学会大会優秀発表賞授与式】

第 69 回大会で選ばれた優秀発表賞に対して、賞状と副賞の授与が行われた。